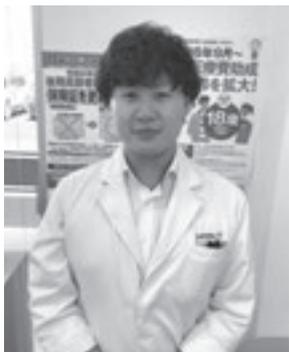


町では皆様に安心してお薬を使用してもらうために、令和4年度から四日市薬剤師会と協力しながらお薬に関する様々な情報をお伝えしています。

今回は便秘薬のお話です。

## 便秘薬の上手な使い方



四日市薬剤師会  
薬剤師 丹羽泰晟

便秘薬は「刺激性便秘薬」「非刺激性便秘薬」といったカテゴリーに分けられます。

刺激性便秘薬（センノシド、ピコスルファート、ピサコジル等）は、比較的即効性があり作用もやや強めなお薬です。

お腹の張りがひどい方、しつこい便秘の方に適しています。一方、相性の悪い便秘タイプには思ったような効果が出ないケースもあります。また、長期間連用すると効き目が弱くなる・腸が黒くなるといった短所があります。増量しても効果が出ない場合や腹痛等の副作用が現れることもあるため、漫然と使用するのは避けましょう。お通じの状態に応じて上手に調節することが大切です。

非刺激性便秘薬（酸化マグネシウムなど）は、作用が穏やかで自然な排便を促すお薬です。初めて便秘薬を試す方、腹痛が起きにくい便秘薬を探している方に適しています。マイルドな作用ですが高齢者や腎臓が悪い方は、マグネシウム製剤の連用に注意が必要です。時折、血液検査することをお勧めします。

市販薬を使用しても改善しない場合は、そのまま連用せずに病院を受診しましょう。

## 「救急医療情報キット」を給付いたします

緊急時に救急隊員が迅速に救急活動を行えるよう、かかりつけ医療機関や治療中の病気等緊急時に必要な情報を保管する「救急医療情報キット」を65歳以上の高齢者世帯等に対し、申請に基づき無料で給付します。

**対象者：**65歳以上の世帯及び日中65歳以上の者のみになる世帯

**申請方法：**「救急医療情報キット給付申請書」を保険福祉課へ提出してください。



### 救急医療情報キット利用方法

かかりつけ医療機関名や治療中の病気、かかりつけ薬局、病歴・手術歴、緊急連絡先等を「救急医療情報カード」に記入のうえ、本人の写真、診察券の写しなどとともに、専用の容器に入れ、冷蔵庫の扉の内側に入れておきます。

容器内のシールを「玄関ドア内側の右上」と「冷蔵庫外側の上」に貼り付けることで、救急隊は救急医療情報キット保持者と判断します。

### 救急医療情報キットをすでにお持ちの皆様へ

すでに救急医療情報キットをお持ちの方で「救急医療情報カード」の内容に変更のある方は、新しい「救急医療情報カード」をお渡しいたしますので保険福祉課までご連絡ください。

なお「救急医療情報カード」は町ホームページ「高齢者福祉制度」のページからダウンロードすることもできます。

問い合わせ先 保険福祉課 TEL 377-5659